

埼玉県景気動向指数

令和元(2019)年8月分の概要

令和元年10月31日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 8月のC Iは、先行指数：103.1、一致指数：98.2、遅行指数：101.2となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して4.8ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、2.77ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.71ポイント下降し、4か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.54ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.25ポイント下降し、12か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.1ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.63ポイント下降し、6か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.04ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.98	C8: 県生産財出荷指数	-0.54
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.66	C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.52
C3: 県投資財出荷指数	0.62	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.24
C1: 県生産指数(製造工業)	0.04	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.19
		C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.06

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

